

株式売出目論見書

2024 年 2 月

株式会社 **平和堂**

この目論見書により行う株式5,756,655,702円（見込額）の売出し（引受人の買取引受けによる売出し）及び株式863,221,818円（見込額）の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）については、当社は金融商品取引法第4条第1項ただし書により同項本文の規定による届出は行っておりません。

なお、売出価格等については、今後訂正が行われます。

また、その他の記載内容についても訂正されることがあります。

今後、売出価格等（売出価格、引受価額及び引受人の手取金をいう。以下同じ。）が決定された場合は、売出価格等及び売出価格等の決定に伴い連動して訂正される事項（引受人の買取引受けによる売出しの売出価額の総額、オーバーアロットメントによる売出しの売出数及びオーバーアロットメントによる売出しの売出価額の総額をいう。以下同じ。）について、目論見書の訂正事項分の交付に代え、売出価格等決定日の翌日付の日本経済新聞及び売出価格等の決定後から申込期間の末日までの期間中のインターネット上の当社ウェブサイト（[URL] <https://www.heiwado.jp/news>）（以下、「新聞等」という。）において公表します。売出価格等が決定される前に目論見書の記載内容について訂正が行われる場合には、目論見書の訂正事項分が交付されません。また、売出価格等の決定に際し、売出価格等及び売出価格等の決定に伴い連動して訂正される事項以外の記載内容についての訂正が含まれる場合には、目論見書の訂正事項分が交付され、新聞等による公表は行いません。

株式売出目論見書

売出価格 未 定

株式会社 平和堂

滋賀県彦根市西今町 1 番地

目次

頁

【表紙】	
(株価情報等)	
1 【株価、P E R及び株式売買高の推移】	1
2 【大量保有報告書等の提出状況】	1
第一部 【証券情報】	2
第1 【募集要項】	2
第2 【売出要項】	2
1 【売出株式（引受人の買取引受けによる売出し）】	2
2 【売出しの条件（引受人の買取引受けによる売出し）】	3
3 【売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）】	5
4 【売出しの条件（オーバーアロットメントによる売出し）】	5
【募集又は売出しに関する特別記載事項】	6
第3 【第三者割当の場合の特記事項】	7
第二部 【公開買付け又は株式交付に関する情報】	8
第三部 【参照情報】	9
第1 【参照書類】	9
第2 【参照書類の補完情報】	10
第3 【参照書類を縦覧に供している場所】	11
第四部 【提出会社の保証会社等の情報】	12
第五部 【特別情報】	13
「参照方式」の利用適格要件を満たしていることを示す書面	14
事業内容の概要及び主要な経営指標等の推移	15

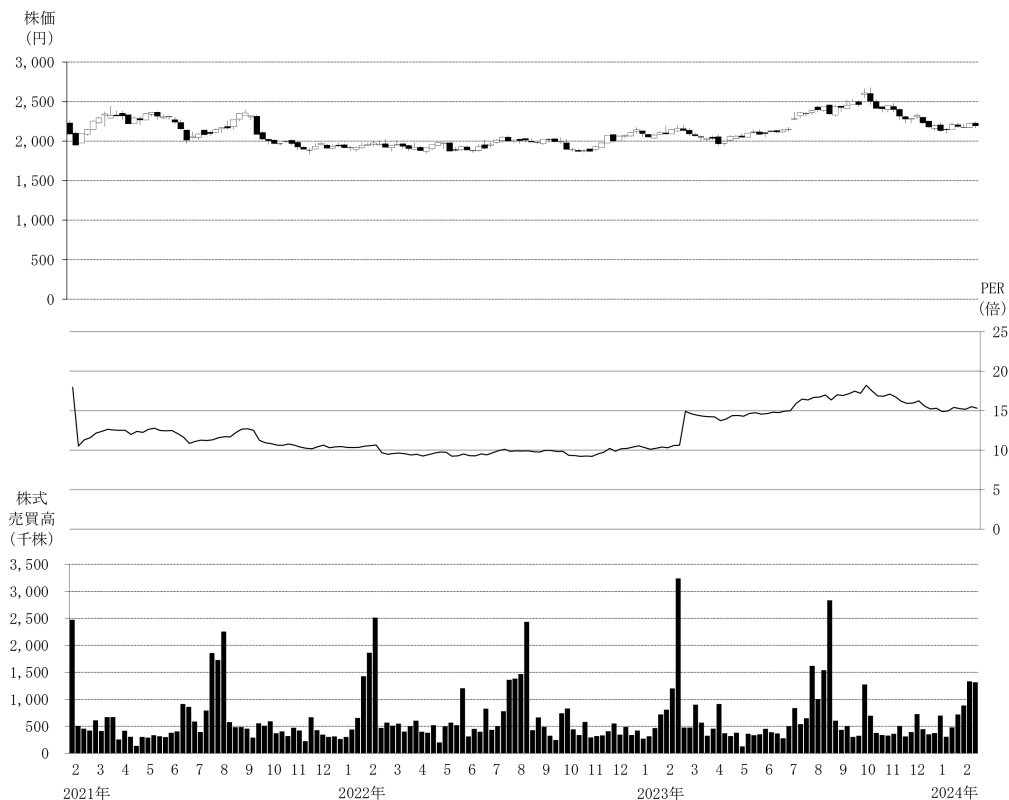
【表紙】

【会社名】	株式会社 平和堂
【英訳名】	HEIWADO CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員CEO 平松 正嗣
【本店の所在の場所】	滋賀県彦根市西今町1番地
【電話番号】	(0749)23-3111 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 和田 哲政
【最寄りの連絡場所】	滋賀県彦根市西今町1番地
【電話番号】	(0749)23-3111 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 和田 哲政
【本目論見書により行う売出有価証券の種類】	株式
【本目論見書により行う売出金額】	引受人の買取引受けによる売出し 5,756,655,702円 オーバーアロットメントによる売出し 863,221,818円 (注) 売出金額は、売出価額の総額であり、2024年2月9日 (金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通 株式の終値を基準として算出した見込額であります。
【安定操作に関する事項】	1 今回の売出しに伴い、当社の発行する上場株式について、市場価格の動向に応じ必要があるときは、金融商品取引法施行令第20条第1項に規定する安定操作取引が行われる場合があります。 2 上記の場合に安定操作取引が行われる取引所金融商品市場を開設する金融商品取引所は、株式会社東京証券取引所であります。

(株価情報等)

1【株価、P E R及び株式売買高の推移】

2021年2月15日から2024年2月9日までの株式会社東京証券取引所における当社普通株式の株価、P E R及び株式売買高の推移（週単位）は以下のとおりであります。



- (注) 1
- ・ 株価のグラフ中の1本の罫線は、週単位の始値、高値、安値、終値の4種類の株価を表しております。
 - ・ 始値と終値の間は箱形、高値と安値の間は線で表しております。
 - ・ 終値が始値より高い時は中を白ぬき、安い時は中黒で表しております。

- 2 P E Rの算出は、以下の算式によります。

$$\text{P E R (倍)} = \frac{\text{週末の終値}}{\text{1株当たり当期純利益 (連結)}}$$

- ・ 2021年2月15日から2021年2月20日については、2020年2月期有価証券報告書の2020年2月期の連結財務諸表の1株当たり当期純利益を使用。
- ・ 2021年2月21日から2022年2月20日については、2021年2月期有価証券報告書の2021年2月期の連結財務諸表の1株当たり当期純利益を使用。
- ・ 2022年2月21日から2023年2月20日については、2022年2月期有価証券報告書の2022年2月期の連結財務諸表の1株当たり当期純利益を使用。
- ・ 2023年2月21日から2024年2月9日については、2023年2月期有価証券報告書の2023年2月期の連結財務諸表の1株当たり当期純利益を使用。

2【大量保有報告書等の提出状況】

2023年8月19日から2024年2月13日までの間における当社株式に関する大量保有報告書等の提出はありません。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

該当事項はありません。

第2【売出要項】

1【売出株式（引受人の買取引受けによる売出し）】

2024年2月28日（水）から2024年3月4日（月）までの間のいずれかの日（以下、「売出価格等決定日」という。）に決定される引受価額にて後記「2 売出しの条件（引受人の買取引受けによる売出し）」に記載の引受人（以下、「引受人」という。）は買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（売出価格）で売出し（以下、「引受人の買取引受けによる売出し」という。）を行います。引受人は受渡期日に引受価額の総額を売出人に支払い、引受人の買取引受けによる売出しにおける売出価格の総額との差額は引受人の手取金とします。売出人は引受人に対して引受手数料を支払いません。

種類	売出数	売出価額の総額 (円)	売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称	
普通株式	2,706,200株	5,756,655,702	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 株式会社三菱UFJ銀行	878,100株
			東京都千代田区丸の内一丁目1番2号 株式会社三井住友銀行	626,600株
			東京都新宿区西新宿一丁目26番1号 損害保険ジャパン株式会社	608,700株
			東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	494,800株
			東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社	98,000株

- (注) 1 引受人の買取引受けによる売出しに伴い、その需要状況等を勘案し、大和証券株式会社が当社株主より借受ける当社普通株式の売出し（以下、「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行う場合があります。
- オーバーアロットメントによる売出し等の内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照ください。
- 2 引受人の買取引受けによる売出しに関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 2 ロックアップについて」をご参照ください。
- 3 振替機関の名称及び住所
株式会社証券保管振替機構
東京都中央区日本橋兜町7番1号
- 4 売出価額の総額は、2024年2月9日（金）現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

2【売出しの条件（引受人の買取引受けによる売出し）】

売出価格 (円)	引受価額 (円)	申込期間	申込単位	申込証拠 金 (円)	申込受付 場所	引受人の住所及び氏名又 は名称	元引受契 約の内容
未定 (注) 1、2 (売出価格等決定日 の株式会社東京証券 取引所における当社 普通株式の終値 (当 日に終値のない場合 は、その日に先立つ 直近日の終値) に 0.90~1.00を乗じた 価格 (1円未満端数 切捨て) を仮条件と します。)	未定 (注) 1、 2	自 2024年 3月5日(火) 至 2024年 3月6日(水) (注) 3	100株	1株につ き売出価 格と同一 の金額	右記金融 商品取引 業者及び その委託 販売先金 融商品取 引業者の 本店及び 国内各支 店	東京都千代田区丸の内一 丁目9番1号 大和証券株式会社 東京都中央区日本橋一丁 目13番1号 野村證券株式会社 東京都千代田区大手町一 丁目9番2号 三菱UFJモルガン・ スタンレー証券株式会 社 東京都千代田区丸の内三 丁目3番1号 SMB C日興証券株式 会社	(注) 4

(注) 1 日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、上記仮条件による需要状況等を勘案した上で、2024年2月28日(水)から2024年3月4日(月)までの間のいずれかの日(売出価格等決定日)に売出価格を決定し、併せて引受価額(売出人が引受人より1株当たりの売買代金として受取る金額)を決定します。

今後、売出価格等(売出価格、引受価額及び引受人の手取金をいう。以下同じ。)が決定された場合は、売出価格等及び売出価格等の決定に伴い連動して訂正される事項(引受人の買取引受けによる売出しの売出価額の総額、オーバーアロットメントによる売出しの売出数及びオーバーアロットメントによる売出しの売出価額の総額をいう。以下同じ。)について、目論見書の訂正事項分の交付に代え、売出価格等決定日の翌日付の日本経済新聞及び売出価格等の決定後から申込期間の末日までの期間中のインターネット上の当社ウェブサイト(〔URL〕<https://www.heiwado.jp/news>) (以下、「新聞等」という。)において公表します。売出価格等が決定される前に目論見書の記載内容について訂正が行われる場合には、目論見書の訂正事項分が交付されます。また、売出価格等の決定に際し、売出価格等及び売出価格等の決定に伴い連動して訂正される事項以外の記載内容についての訂正が含まれる場合には、目論見書の訂正事項分が交付され、新聞等による公表は行いません。

2 前記「1 売出株式(引受人の買取引受けによる売出し)」の冒頭に記載のとおり、売出価格と引受価額とは異なります。売出価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

3 株式の受渡期日は、2024年3月11日(月)であります。

申込期間及び受渡期日については、上記のとおり内定しておりますが、売出価格等決定日において正式に決定する予定であります。なお、上記申込期間及び受渡期日については、需要状況等を勘案した上で繰り上げることがあります。当該需要状況等の把握期間は、最長で2024年2月27日(火)から2024年3月4日(月)までを予定しておりますが、実際の売出価格等の決定期間は、2024年2月28日(水)から2024年3月4日(月)までを予定しております。

したがって、

- ① 売出価格等決定日が2024年2月28日(水)の場合、申込期間は「自 2024年2月29日(木) 至 2024年3月1日(金)」、受渡期日は「2024年3月6日(水)」
- ② 売出価格等決定日が2024年2月29日(木)の場合、申込期間は「自 2024年3月1日(金) 至 2024年3月4日(月)」、受渡期日は「2024年3月7日(木)」
- ③ 売出価格等決定日が2024年3月1日(金)の場合、申込期間は「自 2024年3月4日(月) 至 2024年3月5日(火)」、受渡期日は「2024年3月8日(金)」
- ④ 売出価格等決定日が2024年3月4日(月)の場合、上記申込期間及び受渡期日のとおり、となりますのでご注意ください。

4 元引受契約の内容

買取引受けによります。

引受手数料は支払われません。

ただし、売出価格と引受価額との差額は、引受人の手取金となります。

各金融商品取引業者の引受株式数

金融商品取引業者名	引受株式数
大和証券株式会社	1,894,400株
野村証券株式会社	541,200株
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	135,300株
SMB C日興証券株式会社	135,300株

5 申込みの方法は、申込期間内に申込受付場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものとします。

6 申込証拠金のうち引受価額相当額は、受渡期日に売出人への支払いに充当します。

7 申込証拠金には、利息をつけません。

8 株式は、受渡期日から売買を行うことができます。

社債、株式等の振替に関する法律の適用により、株式の売買は、振替機関又は口座管理機関における振替口座での振替えにより行われます。

3【売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）】

種類	売出数	売出価額の総額 (円)	売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称
普通株式	405,800株	863,221,818	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 大和証券株式会社

- (注) 1 オーバーアロットメントによる売出しは、引受人の買取引受けによる売出しに伴い、その需要状況等を勘案し、405,800株を上限として大和証券株式会社が当社株主より借受ける当社普通株式の売出しであります。上記の売出数はオーバーアロットメントによる売出しの売出数の上限を示したものであり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。オーバーアロットメントによる売出し等の内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照ください。
- 今後、売出数が決定された場合は、売出価格等（売出価格、引受価額及び引受人の手取金）及び売出価格等の決定に伴い連動して訂正される事項（引受人の買取引受けによる売出しの売出価額の総額、オーバーアロットメントによる売出しの売出数及びオーバーアロットメントによる売出しの売出価額の総額）について、目論見書の訂正事項分の交付に代え、売出価格等決定日の翌日付の日本経済新聞及び売出価格等の決定後から申込期間の末日までの期間中のインターネット上の当社ウェブサイト（[URL] <https://www.heiwado.jp/news>）（新聞等）において公表します。売出価格等が決定される前に目論見書の記載内容について訂正が行われる場合には、目論見書の訂正事項分が交付されます。また、売出価格等の決定に際し、売出価格等及び売出価格等の決定に伴い連動して訂正される事項以外の記載内容についての訂正が含まれる場合には、目論見書の訂正事項分が交付され、新聞等による公表は行いません。
- 2 振替機関の名称及び住所
株式会社証券保管振替機構
東京都中央区日本橋兜町7番1号
- 3 売出価額の総額は、2024年2月9日（金）現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

4【売出しの条件（オーバーアロットメントによる売出し）】

売出価格 (円)	申込期間	申込単位	申込証拠金 (円)	申込受付場所	引受人の住所及び 氏名又は名称	元引受契約の内容
未定 (注) 1	自 2024年 3月5日(火) 至 2024年 3月6日(水) (注) 1	100株	1株につき売 出価格と同一 の金額	大和証券株式 会社及びその 委託販売先金 融商品取引業 者の本店及び 国内各支店	—	—

- (注) 1 株式の受渡期日は、2024年3月11日（月）であります。
- 売出価格、申込期間及び受渡期日については、前記「2 売出しの条件（引受人の買取引受けによる売出し）」において決定される売出価格、申込期間及び受渡期日とそれぞれ同一とします。
- 2 申込みの方法は、申込期間内に申込受付場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものとします。
- 3 申込証拠金には、利息をつけません。
- 4 株式は、受渡期日から売買を行うことができます。
- 社債、株式等の振替に関する法律の適用により、株式の売買は、振替機関又は口座管理機関における振替口座での振替えにより行われます。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

1 オーバーアロットメントによる売出し等について

引受人の買取引受けによる売出しに伴い、その需要状況等を勘案し、405,800株を上限として大和証券株式会社が当社株主より借受ける当社普通株式（以下、「貸借株式」という。）の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。オーバーアロットメントによる売出しの売出数は上限を示したものであり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しが行われる場合、大和証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しを行った株式数を上限として、追加的に当社普通株式を取得する権利（以下、「グリーンシュエーション」という。）を、引受人の買取引受けによる売出し及びオーバーアロットメントによる売出しの受渡期日から2024年3月26日（火）までの間を行使期間（以下、「グリーンシュエーションの行使期間」という。（注））として、当社株主より付与されます。

大和証券株式会社は、引受人の買取引受けによる売出し及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間（以下、「申込期間」という。）中、当社普通株式について安定操作取引を行う場合があり、当該安定操作取引で買付けた株式の全部又は一部を貸借株式の返還に充当する場合があります。

また、大和証券株式会社は、申込期間終了日の翌日から2024年3月26日（火）までの間（以下、「シンジケートカバー取引期間」という。（注））、オーバーアロットメントによる売出しを行った株式数を上限として、株式会社東京証券取引所において当社普通株式の買付け（以下、「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があり、当該シンジケートカバー取引で買付けられた株式は全て貸借株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、大和証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しを行った株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

大和証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しを行った株式数から安定操作取引及びシンジケートカバー取引に係る貸借株式の返還に充当する株式数を減じた株式数について、グリーンシュエーションの行使を行います。

なお、オーバーアロットメントによる売出しが行われるか否か及びオーバーアロットメントによる売出しが行われる場合の売出数については売出価格等決定日に決定されます。オーバーアロットメントによる売出しが行われない場合は、大和証券株式会社による上記当社株主からの当社普通株式の借受け、当該株主から大和証券株式会社へのグリーンシュエーションの付与及び株式会社東京証券取引所におけるシンジケートカバー取引は行われません。

（注） グリーンシュエーションの行使期間及びシンジケートカバー取引期間は、

- ① 売出価格等決定日が2024年2月28日（水）の場合、グリーンシュエーションの行使期間は「2024年3月6日（水）から2024年3月26日（火）までの間」、シンジケートカバー取引期間は「2024年3月2日（土）から2024年3月26日（火）までの間」
- ② 売出価格等決定日が2024年2月29日（木）の場合、グリーンシュエーションの行使期間は「2024年3月7日（木）から2024年3月26日（火）までの間」、シンジケートカバー取引期間は「2024年3月5日（火）から2024年3月26日（火）までの間」
- ③ 売出価格等決定日が2024年3月1日（金）の場合、グリーンシュエーションの行使期間は「2024年3月8日（金）から2024年3月26日（火）までの間」、シンジケートカバー取引期間は「2024年3月6日（水）から2024年3月26日（火）までの間」
- ④ 売出価格等決定日が2024年3月4日（月）の場合、グリーンシュエーションの行使期間は「2024年3月11日（月）から2024年3月26日（火）までの間」、シンジケートカバー取引期間は「2024年3月7日（木）から2024年3月26日（火）までの間」

となります。

2 ロックアップについて

引受人の買取引受けによる売出しに関連して、当社株主である夏原商事合同会社、株式会社滋賀銀行、株式会社ピース&グリーン及び平和観光開発株式会社は、大和証券株式会社に対し、売出価格等決定日に始まり、引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日から起算して180日目の日に終了する期間（以下、「ロックアップ期間」という。）中、大和証券株式会社の事前の書面による同意なしには、当社株式、当社株式に転換若しくは交換されうる証券又は当社株式を取得若しくは受領する権利を表章する証券の売却等（ただし、会社法第192条第1項に基づく単元未満株式の買取請求による当社普通株式の売却又は譲渡等を除く。）を行わない旨合意しております。

また、当社は、大和証券株式会社に対し、ロックアップ期間中、大和証券株式会社の事前の書面による同意なしには、当社株式、当社株式に転換若しくは交換されうる証券又は当社株式を取得若しくは受領する権利を表章する証券の発行等（ただし、株式分割に係る新株式発行等を除く。）を行わない旨合意しております。

なお、上記のいずれの場合においても、大和証券株式会社は、ロックアップ期間中であってもその裁量で当該合意の内容の一部又は全部につき解除できる権限を有しております。

3 自己株式の取得について

当社は、2024年2月19日（月）付の当社取締役会において、株主還元水準の向上及び資本効率の改善を目的とし、また、引受人の買取引受けによる売出しに伴う当社株式需給への影響を緩和する観点から、市場買付けにより、取得株式の総数1,000,000株、取得価額の総額24億円をそれぞれ上限とし、売出価格等決定日（2024年2月28日（水）から2024年3月4日（月）までの間のいずれかの日）に応じて定まる受渡期日の翌営業日（売出価格等決定日の6営業日後の日）から2024年8月20日（火）までの期間（注）を取得期間として、自己株式（当社普通株式）の取得に関する事項を決議しています。なお、市場動向等により、市場買付けの一部又は全部の取得が行われない可能性があります。

（注）売出価格等決定日が2024年2月28日（水）の場合、「2024年3月7日（木）から2024年8月20日（火）まで」
売出価格等決定日が2024年2月29日（木）の場合、「2024年3月8日（金）から2024年8月20日（火）まで」
売出価格等決定日が2024年3月1日（金）の場合、「2024年3月11日（月）から2024年8月20日（火）まで」
売出価格等決定日が2024年3月4日（月）の場合、「2024年3月12日（火）から2024年8月20日（火）まで」

第3【第三者割当の場合の特記事項】

該当事項はありません。

第二部【公開買付け又は株式交付に関する情報】

該当事項はありません。

第三部【参照情報】

第1【参照書類】

会社の概況及び事業の概況等金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類を参照すること。

1【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度 第66期（自 2022年2月21日 至 2023年2月20日） 2023年5月19日関東財務局長に提出

2【四半期報告書又は半期報告書】

事業年度 第67期第1四半期（自 2023年2月21日 至 2023年5月20日） 2023年7月3日関東財務局長に提出

3【四半期報告書又は半期報告書】

事業年度 第67期第2四半期（自 2023年5月21日 至 2023年8月20日） 2023年9月29日関東財務局長に提出

4【四半期報告書又は半期報告書】

事業年度 第67期第3四半期（自 2023年8月21日 至 2023年11月20日） 2024年1月4日関東財務局長に提出

5【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づく臨時報告書を2023年5月22日に関東財務局長に提出

6【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の4の規定に基づく臨時報告書を2023年12月1日に関東財務局長に提出

7【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の規定に基づく臨時報告書を2024年1月25日に関東財務局長に提出

第2【参照書類の補完情報】

上記に掲げた参照書類としての有価証券報告書及び四半期報告書（以下、「有価証券報告書等」という。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後、2024年2月19日までの間において生じた変更その他の事由はありません。以下の内容は、当該「事業等のリスク」を一括して記載したものであります。

また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されておりますが、当該事項は以下の「事業等のリスク」に記載された事項を除き、2024年2月19日現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。また、当該有価証券報告書等に記載された将来に関する事項については、その達成を保証するものではありません。

〔事業等のリスク〕

当社グループの営業成績、株価及び財務状況に影響を及ぼす可能性のあるリスク要因について主なものは以下の通りであります。また、当社として必ずしも事業上のリスクと考えていない事項についても、投資家が、当社の事業活動を理解する上で重要と考えられる事項については、投資家に対する積極的な情報開示の観点から記載しております。当社はこれらのリスクの発生可能性を認識した上で、発生の回避及び万一発生した場合には適切な対応に努め、事業活動に支障を来たさないよう努力してまいります。

なお、文中における将来に関する事項は当連結会計年度末現在において当社が判断したものであります。

(1) 異常気象・災害等

当社における営業は、一般消費者を対象とするものであり、景気や消費動向に加えて冷夏・暖冬等の天候不順により当社の経営成績及び財政状態等が影響を受ける可能性があります。

また、災害等に対しては緊急時の社内体制を整備していますが、大規模な地震、風水害等の自然災害が発生した場合、当社の営業活動に著しい支障が生じ、財政状態及び経営成績等が影響を受ける可能性があります。

(2) 法的規制等

当社は、大規模小売店舗立地法や独占禁止法の他、食品の安全管理、環境・リサイクルなどに関する法令等に充分留意した営業活動を行っていますが、万一、これらに違反する事由が生じた場合には、企業活動が制限される可能性があります。また、法令上の規制に対応するため、経営コストが増加する可能性があります。したがって、これらの法令等の規制は当社の経営成績及び財政状態等に影響を及ぼす可能性があります。

(3) 個人情報の保護

当社グループでは小売業・レストラン業を中心に、顧客の個人情報を保有・処理しております。また、自社ポイントカード（HOPカード）制度に基づき、加入されている多くのカード会員様の個人情報も保有しており、データをコンピューター管理しております。

個人情報をもとより、情報の取り扱いについては、情報管理責任者を選任し、情報の利用・保管などには、社内規定等の整備や従業員教育などにより、その徹底を図っていますが、万一、個人情報の流失が発生した場合には、当社の評価を低下させ、経営成績及び財政状態等に影響を及ぼす可能性があります。

(4) 固定資産の減損

当社グループでは、店舗に係る有形固定資産など多額の固定資産を保有しております。このため、経営環境の著しい変化や収益状況の悪化、保有資産の市場価格が著しく下落したこと等により、固定資産の減損損失を計上する必要性が生じた場合には、経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(5) 海外事業

当社グループでは海外事業を展開していますが、相手国の政策変更、政治社会経済環境の変化により、経営成績及び財政状態等が影響を受ける可能性があります。

第3【参照書類を縦覧に供している場所】

株式会社 平和堂 本店

(滋賀県彦根市西今町1番地)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第四部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

第五部【特別情報】

該当事項はありません。

「参照方式」の利用適格要件を満たしていることを示す書面

会社名 株式会社 平和堂
代表者の役職氏名 代表取締役社長執行役員CEO 平 松 正 嗣

- 1 当社は1年間継続して有価証券報告書を提出しております。
- 2 当社の発行する株券は、東京証券取引所に上場されております。
- 3 当社の発行済株券は、3年平均上場時価総額が250億円以上であります。
3年平均上場時価総額 112,407百万円

(参考)

(2021年11月30日の上場時価総額)					
東京証券取引所における最終価格		発行済株式総数			
1,853円	×	58,546,470株	=		108,486百万円
(2022年11月30日の上場時価総額)					
東京証券取引所における最終価格		発行済株式総数			
2,031円	×	52,546,470株	=		106,721百万円
(2023年11月30日の上場時価総額)					
東京証券取引所における最終価格		発行済株式総数			
2,322円	×	52,546,470株	=		122,012百万円

事業内容の概要及び主要な経営指標等の推移

1. 事業内容の概要

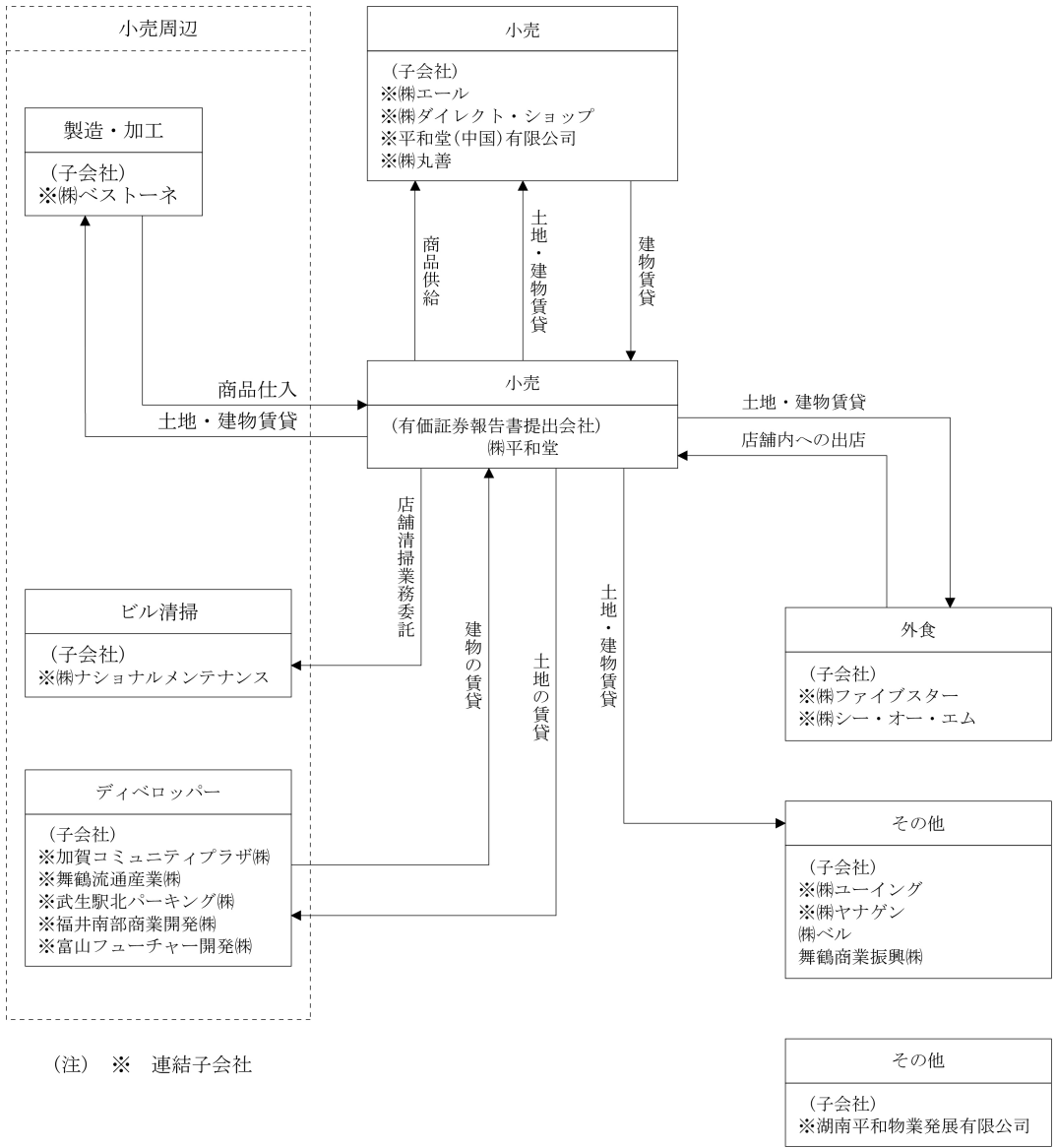
2024年1月20日現在、当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社及び子会社19社で構成され、小売及び小売周辺業務を主な事業内容とし、更に外食事業等の事業活動を展開しております。

当社グループの事業に係わる位置付け及びセグメントは次のとおりであります。

小売事業……………総合スーパーを営む当社及び子会社の㈱エール、平和堂(中国)有限公司、スーパーマーケットを営む㈱丸善、書籍・CD・DVD等の販売及びCD・DVD・ビデオのレンタル業を行う子会社の㈱ダイレクト・ショップがあります。なお、当社は㈱エール及び㈱丸善に商品供給を行っており、㈱エール及び㈱ダイレクト・ショップに建物等を賃貸しております。

小売周辺事業……………主として当社の販売する米飯、惣菜等の製造と精肉、鮮魚の加工を行う子会社の㈱ベストオーネ、ビル清掃業で主に当社の店舗清掃業務を行う子会社の㈱ナショナルメンテナンス、店舗の賃貸、商業基盤の施設の運営管理等を行う子会社の加賀コミュニティプラザ㈱、舞鶴流通産業㈱、福井南部商業開発㈱、富山フューチャー開発㈱、店舗駐車場の運営管理を行う子会社の武生駅北パーキング㈱があります。

その他事業……………その他事業のうち外食事業については、郊外型レストランを営む子会社の㈱ファイブスター及び㈱シー・オー・エム、当社の店舗内で主にファミリーレストラン、アミューズメント、ボウリング場等を営む子会社の㈱ユーイングがあります。なお、当社は、上記3社に建物等を賃貸しております。また、不動産業を営む子会社の㈱ヤナゲン、不動産の開発、販売、ビルメンテナンスを行う子会社の湖南平和物業発展有限公司があります。その他、ショッピングセンター運営等の㈱ベル他1社があります。



2. 主要な経営指標等の推移

(1) 最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

回次	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
決算年月	2019年2月	2020年2月	2021年2月	2022年2月	2023年2月
営業収益 (百万円)	437,636	433,641	439,326	439,740	415,675
経常利益 (百万円)	14,515	11,380	15,053	16,952	13,069
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	8,585	6,101	9,724	10,647	7,516
包括利益 (百万円)	7,654	6,367	9,428	11,833	7,333
純資産額 (百万円)	155,630	160,075	167,616	177,332	182,297
総資産額 (百万円)	288,931	297,025	297,845	299,476	300,422
1株当たり純資産額 (円)	2,919.75	3,011.81	3,156.74	3,340.18	3,439.19
1株当たり当期純利益 (円)	163.70	116.32	185.41	203.00	143.31
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	53.0	53.2	55.6	58.5	60.0
自己資本利益率 (%)	5.72	3.92	6.01	6.25	4.23
株価収益率 (倍)	15.40	15.98	11.27	9.73	15.19
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	20,984	17,226	32,113	20,283	15,685
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△9,134	△21,674	△11,803	△9,042	△15,428
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△11,419	3,739	△13,893	△6,655	△5,130
現金及び現金同等物 の期末残高 (百万円)	19,156	18,285	24,816	30,137	25,096
従業員数 (外、平均パート タイマー雇用者数) (名)	5,600 (9,771)	5,542 (9,591)	5,442 (11,755)	5,324 (11,727)	5,053 (11,441)

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第66期の期首から適用しており、第66期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。

(2) 提出会社の最近5事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次		第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
決算年月		2019年2月	2020年2月	2021年2月	2022年2月	2023年2月
営業収益	(百万円)	374,755	374,841	389,765	388,461	371,282
経常利益	(百万円)	11,972	10,909	15,071	15,179	12,311
当期純利益	(百万円)	8,921	8,216	9,486	9,965	8,240
資本金	(百万円)	11,614	11,614	11,614	11,614	11,614
発行済株式総数	(千株)	58,546	58,546	58,546	58,546	52,546
純資産額	(百万円)	134,963	141,218	148,374	156,147	162,050
総資産額	(百万円)	256,703	266,153	269,204	269,920	274,876
1株当たり純資産額	(円)	2,573.18	2,692.46	2,828.93	2,977.15	3,089.72
1株当たり配当額 (内、1株当たり 中間配当額)	(円)	35 (17)	35 (17)	38 (17)	42 (19)	42 (19)
1株当たり当期純利益	(円)	170.10	156.65	180.87	190.00	157.11
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	(円)	—	—	—	—	—
自己資本比率	(%)	52.6	53.1	55.1	57.8	59.0
自己資本利益率	(%)	6.77	5.95	6.55	6.55	5.18
株価収益率	(倍)	14.82	11.87	11.55	10.39	13.86
配当性向	(%)	20.6	22.3	21.0	22.1	26.7
従業員数 (外、平均パート タイマー雇用者数)	(名)	3,453 (7,702)	3,508 (7,571)	3,539 (8,723)	3,545 (8,907)	3,613 (8,717)
株主総利回り (比較指標：配当込み TOPIX)	(%) (%)	106.3 (93.6)	80.2 (99.6)	91.4 (117.5)	88.4 (119.7)	98.5 (127.8)
最高株価	(円)	3,210	2,517	2,374	2,445	2,200
最低株価	(円)	2,340	1,818	1,381	1,837	1,842

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 最高株価及び最低株価は、2022年4月3日以前は東京証券取引所市場第一部におけるものであり、2022年4月4日以降は東京証券取引所プライム市場におけるものであります。

3 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第66期の期首から適用しており、第66期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。

